

THK

新製品

スライドパック ステンレスシリーズ

FBW2560XR/3590XR/50110XR

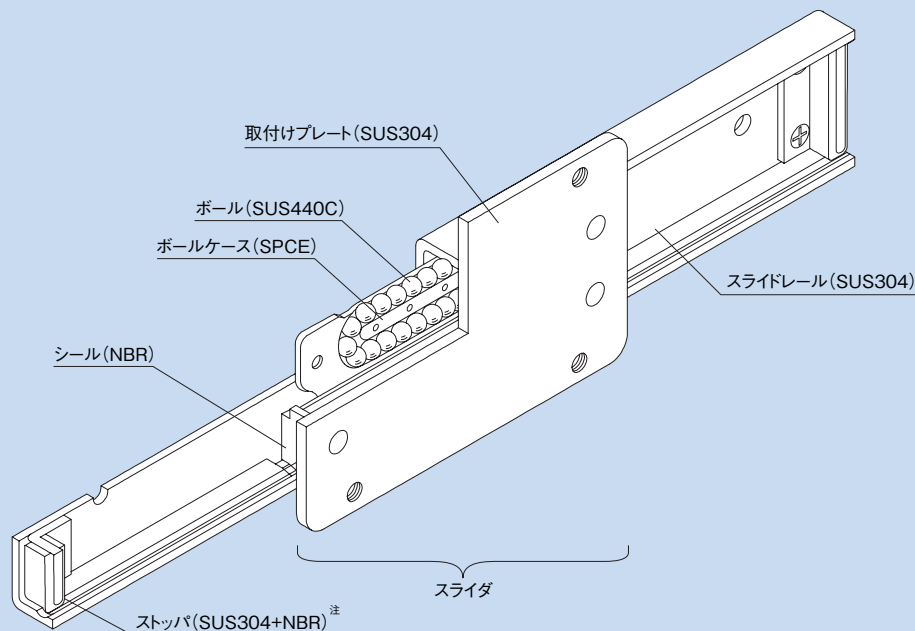


THK CO., LTD.
TOKYO, JAPAN

CATALOG No. 338-1

スライドパック ステンレスシリーズ

FBW-XR



注) FBW2560XRのストップ材質は、SUS430+NBRとなります。

FBWの構造

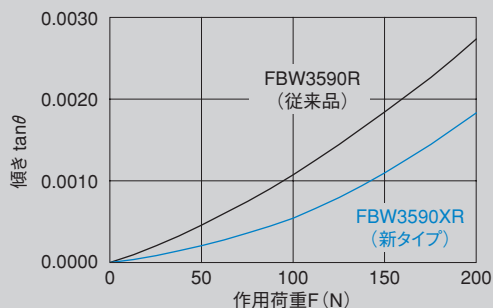
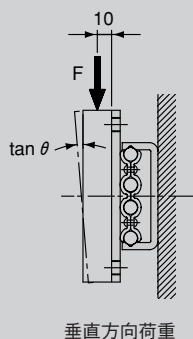
● 高耐食性

レール、取付けプレート、ストップなどの部品に、オーステナイト系ステンレス材を採用し、高耐食性を実現しました。

● 高剛性

FBW3590XR, 50110XRのレール肉厚を増やし、従来品と比べ剛性を向上させました。

● 剛性試験データ

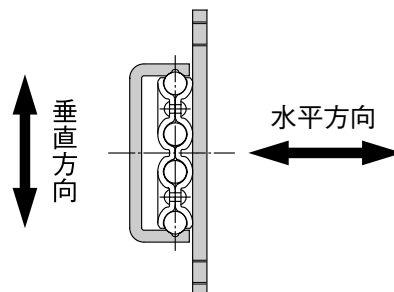


すきま

FBW-XR形のすきまは、次の規格で製作されています。

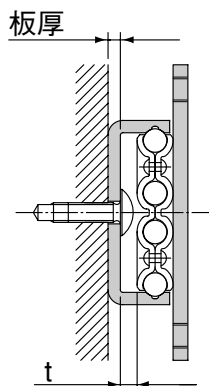
垂直方向 : 0.03mm以下
 水平方向 : 0.1mm以下

本規格値は、スライドレールを剛性のあるベースに取付けたときの値です。



スライドレールの取付ねじ

スライドレールの取付ねじの入るスペースは下図のように狭いため、トラスねじ、バインドねじ（JIS B1111付属書）を推奨します。



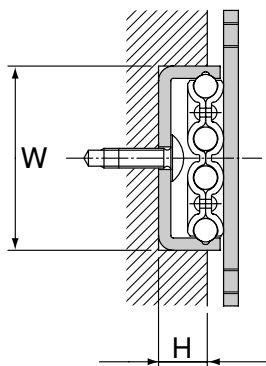
単位：mm

呼び形番	レール板厚	t
FBW 2560XR	1.5	3.2
FBW 3590XR	2.5	3.4
FBW 50110XR	2.5	3.4

注) FBW3590XR、50110XRは、従来品（3590R、50110R）に比べレール板厚が0.2mm厚くなっております。

溝の寸法

FBW-XR形を溝に入れて使用する場合の溝寸法を右表に示します。

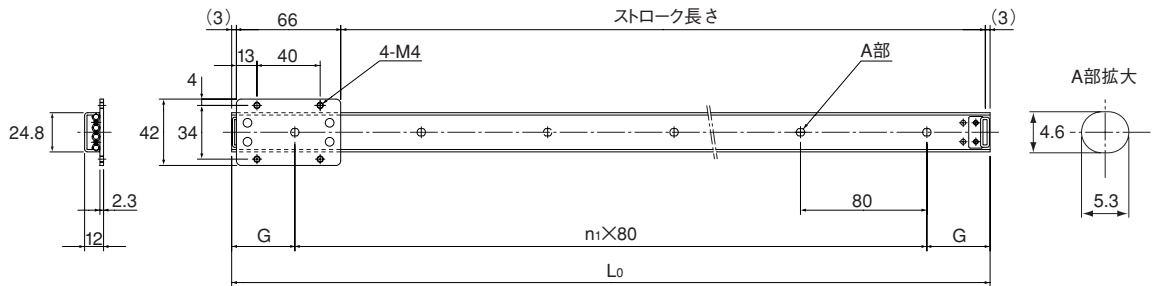


単位：mm

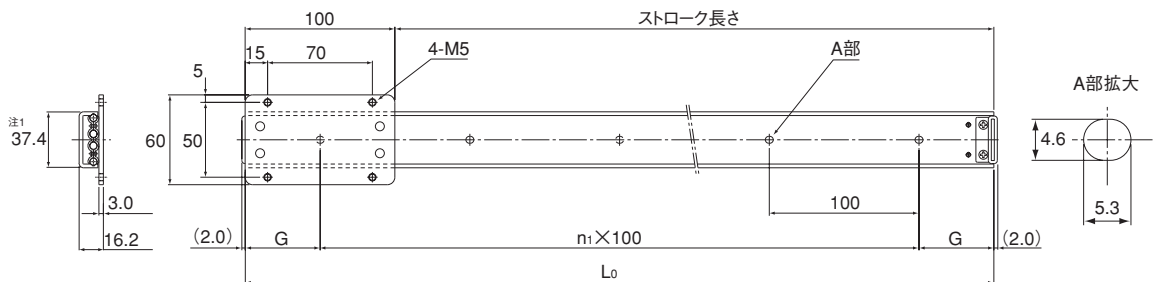
呼び形番	W	H
FBW 2560XR	24.8 ^{+0.15} _{+0.1}	7.4
FBW 3590XR	37.4 ^{+0.15} _{+0.1}	10
FBW 50110XR	50.4 ^{+0.15} _{+0.1}	10

注) FBW3590XR、50110XRは、従来品（3590R、50110R）に比べ溝幅寸法が0.4mm大きくなっております。

FBW2560XR TYPE



FBW3590XR TYPE



【FBW2560XR】

単位：mm

スライド レール長さ L_0	主要寸法		ストローク長さ		スライド レール質量 ^{注2} [g]
	n_1	G	シール なし	シール 付き	
160	1	40	88	83	70
240	2	40	168	163	110
320	3	40	248	243	140
400	4	40	328	323	180
480	5	40	408	403	210
560	6	40	488	483	250
640	7	40	568	563	290
720	8	40	648	643	320
800	9	40	728	723	360
880	10	40	808	803	390
960	11	40	888	883	430
1040	12	40	968	963	460
1200	14	40	1128	1123	540

【FBW3590XR】

単位：mm

スライド レール長さ L_0	主要寸法		ストローク長さ		スライド レール質量 ^{注2} [g]
	n_1	G	シール なし	シール 付き	
300	2	50	200	195	280
350	3	25	250	245	330
400	3	50	300	295	380
450	4	25	350	345	420
500	4	50	400	395	470
550	5	25	450	445	520
600	5	50	500	495	560
650	6	25	550	545	610
700	6	50	600	595	650
750	7	25	650	645	710
800	7	50	700	695	750
900	8	50	800	795	850
1000	9	50	900	895	930
1200	11	50	1100	1095	1090
1500	14	50	1400	1395	1410
1800	17	50	1700	1695	1740

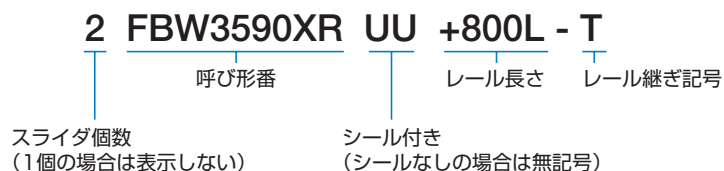
注1) レール幅は従来品に比べ0.4mm大きくなっております。

注2) スライダの質量は、FBW2560XR：70g、FBW3590XR：250gとなっております。

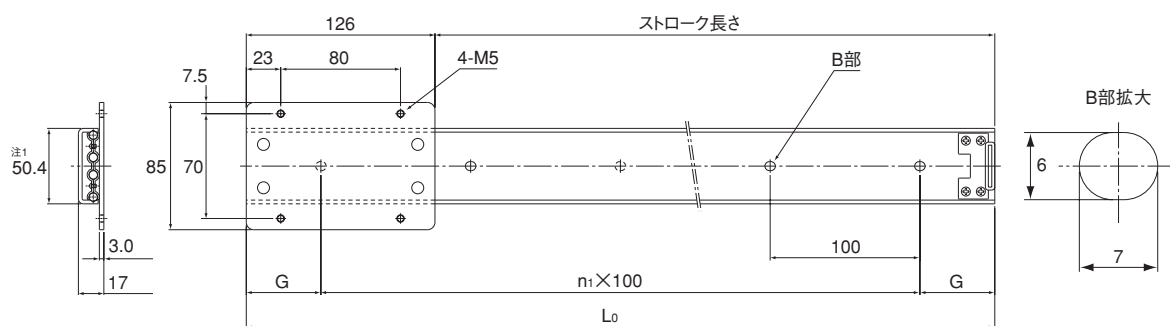
注3) 防じんカバー付きも用意しております。THKにお問い合わせください。

注4) スライダ・ボール循環部には、良質のリチウム石けん基グリースを塗布してあります。

呼び形番の構成例



FBW50110XR TYPE

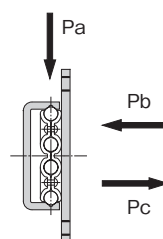


【FBW50110XR】

単位：mm

スライド レール長さ L_0	主要寸法		ストローク長さ		スライド レール質量 ^{注2} [g]
	n_1	G	シール なし	シール 付き	
300	2	50	170	164	390
350	3	25	220	214	460
400	3	50	270	264	520
450	4	25	320	314	590
500	4	50	370	364	650
600	5	50	470	464	780
700	6	50	570	564	910
800	7	50	670	664	1040
900	8	50	770	764	1190
1000	9	50	870	864	1300
1200	11	50	1070	1064	1520
1500	14	50	1370	1364	1950
1800	17	50	1670	1664	2380

静的許容荷重

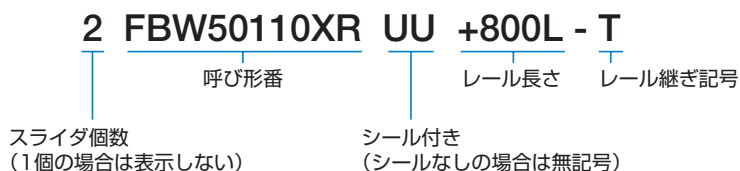


単位：N

呼び形番	静的許容荷重		
	Pa	Pb	Pc
FBW 2560XR	590	150	70
FBW 3590XR	880	200	100
FBW 50110XR	1960	500	390

- 注1) レール幅は従来品に比べ0.4mm大きくなっております。
 注2) FBW50110XRのスライダ質量は420gとなっております。
 注3) 防じんカバー付きも用意しております。THKにお問い合わせください。
 注4) スライダ・ボール循環部には、良質のリチウム石けん基グリースを塗布してあります。

呼び形番の構成例



THK スライドバック ステンレスシリーズ

⚠️ ご使用上の注意点

●取扱い

- ・各部を分解しないでください。ごみの侵入や機能が損失する原因となります。
- ・スライダおよびスライドレールを傾けますと、自重で落下する場合がありますのでご注意ください。
- ・スライドバックを落下させたり、叩いたりしないでください。けがや破損の原因となります。また、衝撃を与えた場合、外観に破損が見られなくとも機能が損失する可能性があります。
- ・スライドバックの静的許容荷重は、方向により値が異なりますのでご注意ください。
- ・ごみ、切り粉など異物の侵入のないようご注意ください。ボール循環部品の破損や機能の損失の原因となります。
- ・ごみ、切り粉など異物が付着した場合は、洗浄した後、潤滑剤を再度塗布してください。
- ・常温以外の使用、摩擦抵抗熱を生じるほどの激しい往復運動、水、粉塵等の過酷条件下での使用は避けてください。破損や機能の損失の原因となります。
- ・スライドバックを逆さ吊り状態で使用される場合では、落下防止の安全機構を追加する等の対処をしてください。事故等によってスライダが破損すると、ボールが脱落し、スライドレールからスライダが外れて落下する恐れがあります。
- ・スライダをスライドレールから抜いて再度組付ける場合は、こじりながら挿入するとボールが脱落したりスライダの損傷につながりますので、スライダのボール位置とレールの転動面位置を確認しながら平行にゆっくり挿入してください。

●潤滑

- ・スライダ・ボール循環部には、良質のリチウム石けん基グリースを塗布してあります。性状の異なる潤滑剤を混合しての使用は避けてください。

●保管

- ・スライドバックは弊社の梱包および荷姿で、高温、低温、多湿を避けた状態で保管してください。

●「LMガイド」「ボールリテーナ」「」はTHK株式会社の登録商標です。

●本カタログ記載の図・写真と実際の製品とでは異なる場合があります。

●改良のため予告なしに外観、仕様等変更することがありますので、ご採用の時は事前にお問い合わせください。

●カタログの制作には慎重を期しておりますが、誤字・脱字等により生じた損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

●弊社製品・技術の輸出及び輸出の為の販売につきましては、外国為替及び外国貿易法、及びその他の法令の遵守を基本方針としております。尚、弊社製品の単品での輸出については、予めご相談ください。

無断転載を禁ずる

THK株式会社

〒141-8503 東京都品川区西五反田3-11-6 TEL03(5434)0300 FAX03(5434)0305

Global site : <http://www.thk.com/>

東日本第一営業統括部

東京支店 TEL 03 (5434) 0341 FAX 03 (5434) 0345
上野支店 TEL 03 (5812) 2071 FAX 03 (3832) 3051
川越支店 TEL 049 (224) 7180 FAX 049 (225) 3187
仙台支店 TEL 022 (232) 7011 FAX 022 (232) 7015
宇都宮支店 TEL 028 (683) 2225 FAX 028 (663) 4113
長岡支店 TEL 0258 (37) 1011 FAX 0258 (37) 0853
日立支店 TEL 029 (271) 9311 FAX 029 (271) 9313

東日本第二営業統括部

八王子支店 TEL 042 (645) 8101 FAX 042 (646) 0509
厚木支店 TEL 046 (229) 0808 FAX 046 (229) 0809
静岡支店 TEL 054 (251) 8261 FAX 054 (251) 8265
浜松支店 TEL 053 (413) 7871 FAX 053 (413) 7874
沼津支店 TEL 055 (924) 4001 FAX 055 (923) 4854
甲府支店 TEL 055 (273) 6827 FAX 055 (273) 1159
諏訪支店 TEL 0266 (53) 1144 FAX 0266 (53) 1146
上田営業所 TEL 0268 (23) 8506 FAX 0268 (23) 8507

中部営業統括部

名古屋支店 TEL 052 (883) 0851 FAX 052 (883) 0855
豊田支店 TEL 0566 (82) 3007 FAX 0566 (82) 3870
小牧支店 TEL 0568 (72) 2031 FAX 0568 (73) 1894
金沢支店 TEL 076 (238) 6158 FAX 076 (238) 0246
三重支店 TEL 059 (379) 3401 FAX 059 (378) 8329

西日本第一営業統括部

大阪支店 TEL 06 (6222) 8211 FAX 06 (6222) 8212
京滋支店 TEL 077 (553) 2431 FAX 077 (553) 2421
明石支店 TEL 078 (923) 0621 FAX 078 (923) 6067

西日本第二営業統括部

福岡支店 TEL 092 (474) 4471 FAX 092 (474) 5429
広島支店 TEL 082 (286) 0789 FAX 082 (286) 0794
福山支店 TEL 084 (973) 1501 FAX 084 (973) 1502
松山支店 TEL 089 (972) 7411 FAX 089 (972) 7511
熊本支店 TEL 096 (370) 1181 FAX 096 (370) 1182

海外営業統括部

TEL 03 (5434) 0351 FAX 03 (5434) 0353

【製品・技術に関するお問い合わせ先】

テクノセンター 営業技術統括部
〒144-0033 東京都大田区東糀谷4-9-16
TEL 03 (5735) 0225
FAX 03 (5735) 0273